

第6期

運用報告書(全体版)

米国ネクストビジョンファンド (為替ヘッジなし)

【2024年10月17日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「米国ネクストビジョンファンド(為替ヘッジなし)」は、2024年10月17日に第6期決算を迎えたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ

フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

[ホームページ]

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2021年10月25日から2045年10月16日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として米国のテクノロジー関連企業の株式に投資します。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	JPMorgan・ファンズーUSテクノロジー・ファンド(Iクラス)(円建て)およびマネー・リクイディティ・マザーファンドを主要投資対象とします。
	JPMorgan・ファンズーUSテクノロジー・ファンド(Iクラス)(円建て)	米国のテクノロジー関連企業の株式を主要投資対象とします。
	マネー・リクイディティ・マザーファンド	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	年2回、4月および10月の各月の17日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みません)等の全額とします。 繰越分を含めた配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S&P 500指数 (円換算後)		S&P500トータルリターン指数 〔円換算後〕		債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 金 騰 落	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率	(参考指数)			
	円	円	%	ポイント	%	ポイント	%	%	%	百万円
2期(2022年10月17日)	7,302	0	△14.5	532,480.03	△4.3	-	-	0.2	97.9	82,620
3期(2023年4月17日)	7,940	0	8.7	553,988.62	4.0	-	-	0.2	98.0	76,565
4期(2023年10月17日)	10,416	0	31.2	654,251.31	18.1	-	-	0.2	98.0	58,520
5期(2024年4月17日)	13,210	0	26.8	-	-	1,700,057.022	-	0.2	97.9	62,990
6期(2024年10月17日)	13,866	0	5.0	-	-	1,914,021.298	12.6	0.2	97.9	59,516

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

(注) 2023年12月29日にS&P 500指数(円換算後)からS&P500トータルリターン指数〔円換算後〕に参考指数を変更いたしました。

(注) S&P 500指数(円換算後)およびS&P500トータルリターン指数〔円換算後〕は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

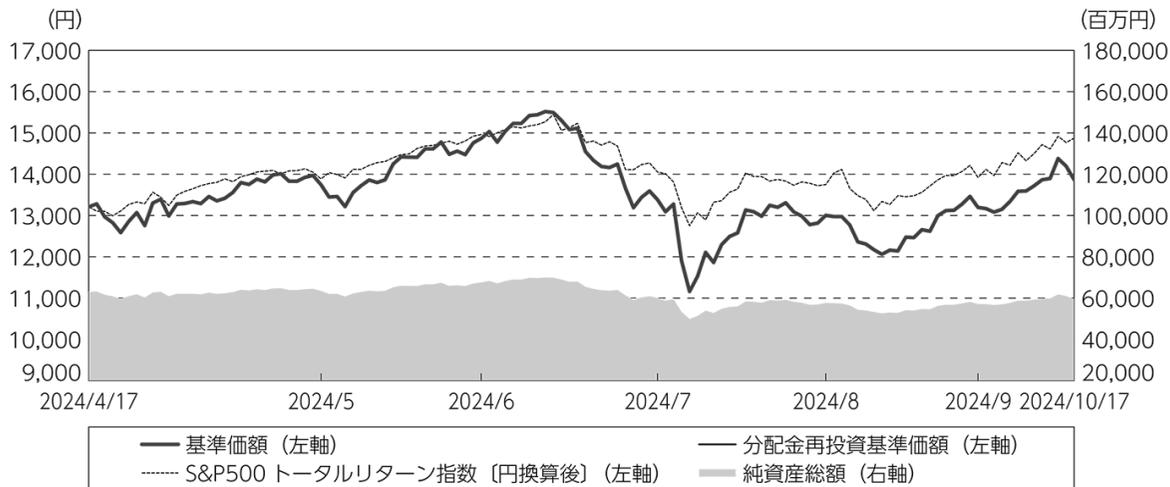
年 月 日	基準価額		S&P500トータルリターン指数 〔円換算後〕		債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
(期首)	円	%	ポイント	%	%	%
2024年4月17日	13,210	-	1,700,057.022	-	0.2	97.9
4月末	13,302	0.7	1,745,713.332	2.7	0.2	98.0
5月末	13,745	4.0	1,787,165.154	5.1	0.2	98.0
6月末	14,869	12.6	1,925,511.315	13.3	0.1	98.0
7月末	13,383	1.3	1,808,517.672	6.4	0.1	97.9
8月末	13,004	△1.6	1,769,366.224	4.1	0.2	98.0
9月末	13,196	△0.1	1,791,801.019	5.4	0.2	97.8
(期末)						
2024年10月17日	13,866	5.0	1,914,021.298	12.6	0.2	97.9

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年4月18日～2024年10月17日)



期首：13,210円

期末：13,866円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率： 5.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2024年4月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「J Pモルガン・ファンズーUSテクノロジー・ファンド (Iクラス) (円建て)」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・ ソーシャルネットワークサービス (SNS) やソフトウェア、半導体、電気自動車 (EV) の巨大大手企業の株価上昇がプラス要因となりました。個別銘柄では、META PLATFORMS INCやORACLE CORP、NVIDIA CORP、TESLA INCなどの組入れがプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- ・半導体メーカーやソフトウェア企業の株価下落がマイナスに影響しました。個別銘柄では、L A M R E S E A R C H C O R PやHUBSPOT I N C、A S M L H O L D I N Gなどの組入れがマイナスに影響しました。
- ・為替市場において、米ドルが円に対して下落(円高)したことがマイナスに影響しました。

投資環境

(2024年4月18日~2024年10月17日)

米国株式市場は、期初から2024年7月半ばにかけては、一部の経済指標が軟化したことなどを背景に2024年後半の利下げ観測が高まったほか、概ね良好な企業決算にも支えられて、上昇基調で推移しました。7月後半から8月上旬にかけては、米大統領選挙の動向や半導体規制の先行きが懸念されたほか、軟調な米雇用統計などを受けて、市場では急速に景気減速が織り込まれ、米国株式市場は下落しました。その後は、底堅い一部の経済指標などを受けて景気減速への過度な警戒感が後退したほか、消費者物価指数(CPI)等でインフレ率の鈍化が示されたことが好感され、米国株式市場は上昇しました。9月に米連邦準備制度理事会(FRB)による0.5%の利下げが発表されると市場ではリスクオンの動きが広がり、米国株式市場は一段高となりました。

為替(米ドル/円)は、期中に下落(米ドル安/円高)する展開になりました。期初から2024年7月上旬にかけては、日米の金利差拡大を背景に、米ドル/円は上昇する展開となりました。しかし、7月中旬以降は、政府・日銀が為替介入に踏み切ったとの観測を背景に円売りポジションが急速に解消されたことや、米国における9月の利下げ開始が意識されたことなどを受けて、米ドル/円は9月にかけて大幅に下落しました。

国内短期金融市場では、日銀が2024年3月にマイナス金利の解除を決定したことに続き、7月には政策金利を0.25%程度に引き上げたことから、1年国債利回りは上昇し、0.2%台で期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

(2024年4月18日~2024年10月17日)

<米国ネクストビジョンファンド(為替ヘッジなし)>

「JPMorgan・ファンズーUSテクノロジー・ファンド(Iクラス)(円建て)」、「マネー・リクイディティ・マザーファンド」を主要投資対象とし、「JPMorgan・ファンズーUSテクノロジー・ファンド(Iクラス)(円建て)」を高位に組み入れて運用を行いました。

○JPMorgan・ファンズーUSテクノロジー・ファンド(Iクラス)(円建て)

主に米国のテクノロジー関連企業に投資することにより、長期的な資産の成長を目指した運用を行いました。当期においては、ソフトウェアセクターへの投資比率が期を通じて低下しましたが、依然として最も高い投資比率となりました。一方で、ITサービスセクターへは引き続き、当ポートフォリオの中で最も低い投資比率となりました。

実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行いませんでした。

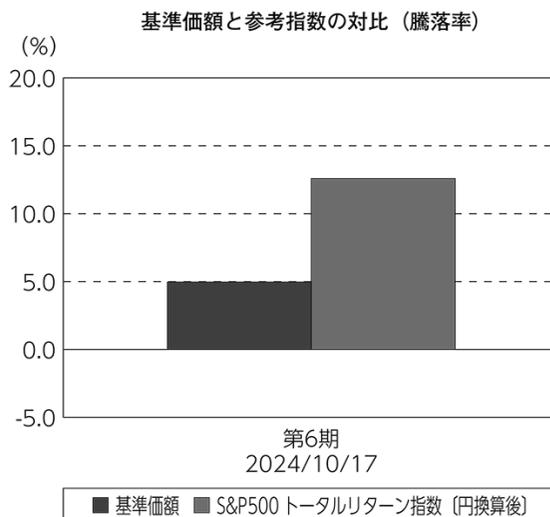
○マネー・リクイディティ・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、国債および政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2024年4月18日～2024年10月17日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数であるS&P500トータルリターン指数〔円換算後〕の騰落率を7.6%下回りました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。

(注) 参考指数は、S&P500トータルリターン指数〔円換算後〕です。

分配金

(2024年4月18日～2024年10月17日)

当ファンドは、年2回、4月および10月の各月の17日 (休業日の場合は翌営業日) に決算を行い、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

当期の分配につきましては、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第6期
	2024年4月18日～ 2024年10月17日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,561

(注) 対基準価額比率は当期分配金 (税引前) の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境の見通し)

米国株式市場は当面、上下にもみ合う展開が想定されます。FRBによる利下げが株価のサポート材料となる一方、米大統領選挙を控え、売りの出やすい展開が予想されます。米大統領選挙通過後は、FRBによる金融緩和政策や2025年度以降の企業業績回復への期待により、市場は底堅く推移すると予想します。

為替市場(米ドル/円)はFRBの利下げが一定程度織り込まれている一方、日銀の利上げペースは緩やかなものに留まると予想されることや、今後も新NISA導入後の個人投資家による海外証券投資が継続すると見られることなどから、米ドル/円は緩やかに上昇すると想定しています。

国内短期金融市場は、日銀による追加利上げ観測が残ることから、1年国債利回りには上昇圧力が掛かる展開を想定しています。

<米国ネクストビジョンファンド(為替ヘッジなし)>

「JPモルガン・ファンズーUSテクノロジー・ファンド(Iクラス)(円建て)」を高位に組み入れて運用を行います。

○JPモルガン・ファンズーUSテクノロジー・ファンド(Iクラス)(円建て)

長期的なイノベーションと変革の流れは活気づいており、引き続き技術の進歩と、様々なセクターにおける普及に着目しています。なお、これまでマグニフィセント7(米国の超大型7銘柄)が株式市場の上昇をけん引してきましたが、今後はその他の銘柄にも収益機会が広がるものと考えます。インフレ鈍化と経済成長を背景としたソフトランディングに向けた楽観論が高まっていますが、米国においては、米大統領選挙や政策金利動向、地政学リスクが高まる可能性などを考慮すると市場の変動性が高まることも想定されます。引き続き確信度の高い銘柄に焦点を当て、魅力的な投資機会の追求に努めます。

実質組入外貨建資産につきましては、為替ヘッジは行わない方針です。

○マネー・リクイディティ・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年4月18日～2024年10月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(26)	(0.193)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(60)	(0.441)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.017)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.007	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	89	0.658	
期中の平均基準価額は、13,583円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

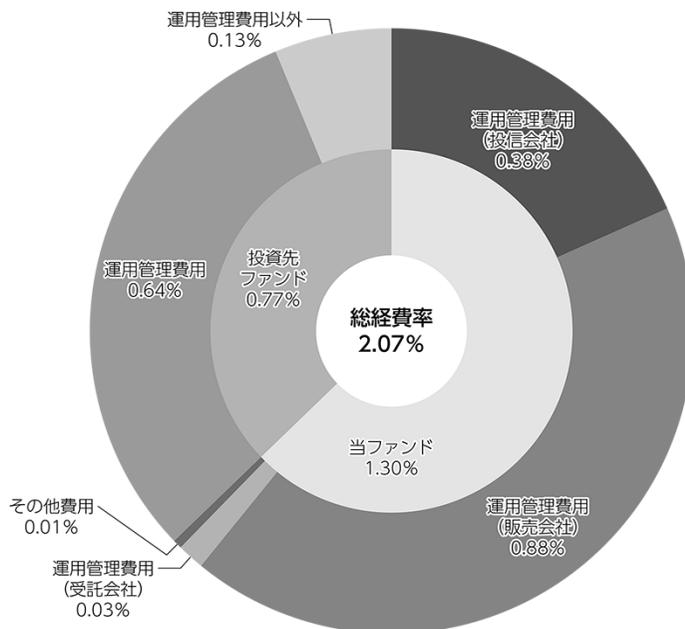
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.07%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	2.07
①当ファンドの費用の比率	1.30
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.64
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.13

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年4月18日～2024年10月17日)

投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	JPMorgan・ファンズ-USテクノロジー・ファンド (Iクラス) (円建て)	口 —	千円 —	口 482,517	千円 6,682,000

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未满是切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・リクイディティ・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 16,655	千円 16,640

(注) 単位未满是切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月18日～2024年10月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年10月17日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	比率
	JPMorgan・ファンズ-USテクノロジー・ファンド (Iクラス) (円建て)	口 4,525,995	口 4,043,477	千円 58,282,687	% 97.9
	合計	4,525,995	4,043,477	58,282,687	97.9

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未满是切捨て。

米国ネクストビジョンファンド(為替ヘッジなし)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マネー・リクイディティ・マザーファンド	130,789	114,133	114,053

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年10月17日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
投資証券	千円 58,282,687	% 96.7
マネー・リクイディティ・マザーファンド	114,053	0.2
コール・ローン等、その他	1,891,278	3.1
投資信託財産総額	60,288,018	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年10月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	60,288,018,696
コール・ローン等	1,772,267,808
投資証券(評価額)	58,282,687,582
マネー・リクイディティ・マザーファンド(評価額)	114,053,767
未収入金	119,000,000
未収利息	9,539
(B) 負債	771,512,167
未払解約金	370,444,053
未払信託報酬	397,030,574
その他未払費用	4,037,540
(C) 純資産総額(A-B)	59,516,506,529
元本	42,921,949,403
次期繰越損益金	16,594,557,126
(D) 受益権総口数	42,921,949,403口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,866円

- (注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.3866円です。
 (注) 当ファンドの期首元本額は47,682,640,564円、期中追加設定元本額は3,293,883,089円、期中一部解約元本額は8,054,574,250円です。

○損益の状況 (2024年4月18日～2024年10月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	878,603
受取利息	878,603
(B) 有価証券売買損益	3,223,182,898
売買益	3,629,398,127
売買損	△ 406,215,229
(C) 信託報酬等	△ 401,068,114
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,822,993,387
(E) 前期繰越損益金	15,364,689,462
(F) 追加信託差損益金	△ 1,593,125,723
(配当等相当額)	(1,391,373,514)
(売買損益相当額)	(△ 2,984,499,237)
(G) 計(D+E+F)	16,594,557,126
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	16,594,557,126
追加信託差損益金	△ 1,593,125,723
(配当等相当額)	(1,391,374,484)
(売買損益相当額)	(△ 2,984,500,207)
分配準備積立金	18,187,682,849

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) 収益分配金

決算期	第6期
(a) 配当等収益(費用控除後)	954,036円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	2,822,039,351円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	1,391,374,484円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	15,364,689,462円
分配対象収益(a+b+c+d)	19,579,057,333円
分配対象収益(1万口当たり)	4,561円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2024年10月17日現在)

<マネー・リクイディティ・マザーファンド>

下記は、マネー・リクイディティ・マザーファンド全体(348,614千口)の内容です。

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	25,000 (25,000)	24,998 (24,998)	7.2 (7.2)	— (—)	— (—)	— (—)	7.2 (7.2)
特殊債券 (除く金融債)	260,000 (260,000)	260,260 (260,260)	74.7 (74.7)	— (—)	— (—)	— (—)	74.7 (74.7)
合 計	285,000 (285,000)	285,259 (285,259)	81.9 (81.9)	— (—)	— (—)	— (—)	81.9 (81.9)

(注) ()内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1195回国庫短期証券	—	25,000	24,998	2024/11/20
小 計		25,000	24,998	
特殊債券(除く金融債)				
第35回政府保証日本政策金融公庫債券	0.45	45,000	45,035	2025/3/14
第4回政府保証新関西国際空港債券	0.484	30,000	30,052	2025/6/13
第26回政府保証株式会社日本政策投資銀行社債	0.466	30,000	30,017	2024/12/12
第229回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.539	20,000	20,003	2024/10/31
第234回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.466	20,000	20,014	2024/12/27
第236回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.32	20,000	20,013	2025/1/31
第247回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.509	60,000	60,104	2025/5/30
第69回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.414	35,000	35,019	2025/2/17
小 計		260,000	260,260	
合 計		285,000	285,259	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

<参考情報>

J Pモルガン・ファンズ—USテクノロジー・ファンド (Iクラス) (円建て)

<当ファンドの仕組みは次の通りです>

シェアクラス	Iクラス (円建て) 為替ヘッジを行いません。
運用会社	J. P. モルガン・インベストメント・マネージメント・インク (米国法人)
基本方針	主に米国のテクノロジー関連企業に投資することにより、長期的な資産の成長を目指します。
投資態度	①資産の67%以上を、米国に設立されている、または主たる経済活動を米国で行っているテクノロジー関連企業 (テクノロジー、メディア、通信サービスを含みますが、それに限りません) が発行する株式に投資します。小型株式に投資することもあります。 ②資産の51%以上を、運用会社独自のESGスコアリング方法や外部データを用いて評価した、環境や社会要因についてプラスの特性を持ち、良好なガバナンスを行う企業に投資します。 ③カナダの企業の株式にも投資する場合があります。
運用報酬	純資産総額×年率0.65%
その他費用	運用資産の管理・保管業務等および監査業務の対価としての事務管理費用、有価証券の売買にかかる費用、臨時で発生する費用、租税等がかかります。

ＪＰモルガン・ファンズ—ＵＳテクノロジー・ファンド

以下は、ＪＰモルガン・ファンズ—ＵＳテクノロジー・ファンドの監査済報告書の一部を、ＳＢＩ岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。ＳＢＩ岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

損益および純資産変動計算書

自 2022年7月1日 至 2023年6月30日
米ドル

期首純資産額	4,486,226,759
収益	
受取配当金、源泉徴収税控除後	17,096,176
証券貸付取引収益	955,350
収益合計	18,051,526
費用	
運用報酬	56,629,190
ファンド・サービス報酬	5,013,075
保管、支払代行、事務および所在地代行報酬	921,541
販売報酬	5,058,585
登録および名義書換代行報酬	551,018
税金	2,004,571
銀行およびその他の支払利息	1,803
その他の費用	1,194,845
控除：報酬免除額	△ 71,267
費用合計	71,303,361
投資純損益	△ 53,251,835
実現損益	
投資有価証券売却実現純損益	△ 216,461,010
先渡為替契約実現純損益	△ 4,008,493
為替差実現純損益	△ 266,883
実現純損益	△ 220,736,386
未実現損益	
投資有価証券未実現評価損益	2,040,323,078
先渡為替契約未実現評価損益	636,285
為替差未実現評価損益	16,114
未実現純損益	2,040,975,477
事業活動による純資産増減	1,766,987,256
設定	2,168,128,400
解約	△ 2,410,769,844
資本の増減による純資産増減	△ 242,641,444
支払配当金	△ 428,019
期末純資産額	6,010,144,552

J P モルガン・ファンズ—USテクノロジー・ファンド

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing					Units of authorised UCITS or other collective investment undertakings				
<i>Equities</i>					<i>Collective Investment Schemes - UCITS</i>				
<i>Canada</i>					<i>Luxembourg</i>				
Shopify, Inc. 'A'	USD	2,027,833	131,758,449	2.19	JPMorgan USD Liquidity LVNAV Fund - JPM USD Liquidity LVNAV X (dist.) [†]	USD	87,267,032	87,267,032	1.45
			131,758,449	2.19				87,267,032	1.45
<i>Cayman Islands</i>					<i>Total Collective Investment Schemes - UCITS</i>				
Credo Technology Group Holding Ltd.	USD	2,429,049	43,079,184	0.72				87,267,032	1.45
GLOBALFOUNDRIES, Inc.	USD	656,195	42,370,511	0.70	Total Units of authorised UCITS or other collective investment undertakings				
			85,449,695	1.42				87,267,032	1.45
<i>Netherlands</i>					Total Investments				
ASML Holding NV, ADR	USD	116,356	84,381,953	1.40	Cash				
Elastic NV	USD	769,904	49,577,968	0.83	Other Assets/(Liabilities)				
			133,959,921	2.23	(13,015,403)				
<i>United States of America</i>					Total Net Assets				
Adobe, Inc.	USD	308,357	150,620,060	2.51	6,010,144,552				
Advanced Micro Devices, Inc.	USD	1,582,034	179,394,745	2.98	100.00				
Alphabet, Inc. 'C'	USD	1,496,358	181,620,452	3.02					
Amazon.Com, Inc.	USD	1,199,877	156,080,000	2.60					
Amphenol Corp. 'A'	USD	944,083	79,373,778	1.32					
Analog Devices, Inc.	USD	605,882	117,244,226	1.95					
Apple, Inc.	USD	399,758	76,937,425	1.28					
Arista Networks, Inc.	USD	141,900	22,874,990	0.38					
Atlassian Corp. 'A'	USD	271,271	45,016,066	0.75					
BILL Holdings, Inc.	USD	215,100	25,230,155	0.42					
Booking Holdings, Inc.	USD	46,688	126,542,922	2.11					
Broadcom, Inc.	USD	90,524	78,977,664	1.31					
Cloudflare, Inc. 'A'	USD	714,800	47,108,894	0.78					
Confluent, Inc. 'A'	USD	2,545,896	89,539,162	1.49					
CrowdStrike Holdings, Inc. 'A'	USD	414,944	61,036,188	1.02					
Datadog, Inc. 'A'	USD	691,064	68,135,455	1.13					
Dexcom, Inc.	USD	542,763	71,006,969	1.18					
Entegris, Inc.	USD	447,486	49,664,234	0.83					
Equinix, Inc., REIT	USD	102,947	80,600,809	1.34					
First Solar, Inc.	USD	379,249	69,872,836	1.16					
HashiCorp, Inc. 'A'	USD	881,356	23,488,137	0.39					
HubSpot, Inc.	USD	254,463	133,941,689	2.23					
Intuit, Inc.	USD	174,681	79,860,660	1.33					
Jabil, Inc.	USD	608,797	65,731,812	1.09					
Lam Research Corp.	USD	210,825	136,188,733	2.27					
Marvell Technology, Inc.	USD	1,623,119	96,705,430	1.61					
MercadoLibre, Inc.	USD	61,335	73,023,611	1.22					
Meta Platforms, Inc. 'A'	USD	1,125,866	322,802,670	5.37					
Microsoft Corp.	USD	323,832	110,342,516	1.84					
MKS Instruments, Inc.	USD	419,539	45,152,885	0.75					
MongoDB, Inc.	USD	395,030	163,749,811	2.72					
Monolithic Power Systems, Inc.	USD	200,812	108,462,577	1.80					
Netflix, Inc.	USD	423,230	185,548,264	3.09					
NVIDIA Corp.	USD	651,807	273,908,856	4.56					
Okta, Inc.	USD	778,505	54,767,827	0.91					
Oracle Corp.	USD	1,764,841	212,522,153	3.54					
Palo Alto Networks, Inc.	USD	206,042	52,376,907	0.87					
Procore Technologies, Inc.	USD	1,106,919	72,907,220	1.21					
QUALCOMM, Inc.	USD	632,072	75,207,087	1.25					
Rambus, Inc.	USD	501,585	31,973,536	0.53					
Rockwell Automation, Inc.	USD	103,538	33,842,948	0.56					
Salesforce, Inc.	USD	679,320	144,715,540	2.41					
ServiceNow, Inc.	USD	191,214	107,000,486	1.78					
Snowflake, Inc. 'A'	USD	488,172	87,910,014	1.46					
Super Micro Computer, Inc.	USD	67,000	16,562,735	0.28					
Synopsys, Inc.	USD	456,506	198,639,456	3.31					
Take-Two Interactive Software, Inc.	USD	642,312	94,329,940	1.57					
Tesla, Inc.	USD	1,001,723	261,820,341	4.36					
Trade Desk, Inc. (The) 'A'	USD	1,396,509	109,688,799	1.83					
Uber Technologies, Inc.	USD	2,872,926	124,024,215	2.06					
Universal Display Corp.	USD	298,092	42,671,870	0.71					
Veeva Systems, Inc. 'A'	USD	241,983	48,269,559	0.80					
Wolfspeed, Inc.	USD	1,072,731	59,654,571	0.99					
Workday, Inc. 'A'	USD	695,392	159,794,128	2.66					
			5,584,464,013	92.92					
<i>Total Equities</i>					5,935,632,078				
Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing					98.76				

マナー・リクイディティ・マザーファンド

第14期 運用状況のご報告

決算日：2024年7月17日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価 額		債券組入比率 %	債券先物比率 %	純資産総額 百万円
		騰	落 率			
10期(2020年7月17日)	10,010		△0.1	94.6	—	142
11期(2021年7月19日)	10,004		△0.1	98.5	—	142
12期(2022年7月19日)	9,998		△0.1	80.0	—	329
13期(2023年7月18日)	9,992		△0.1	87.8	—	254
14期(2024年7月17日)	9,990		△0.0	81.9	—	303

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 債券先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

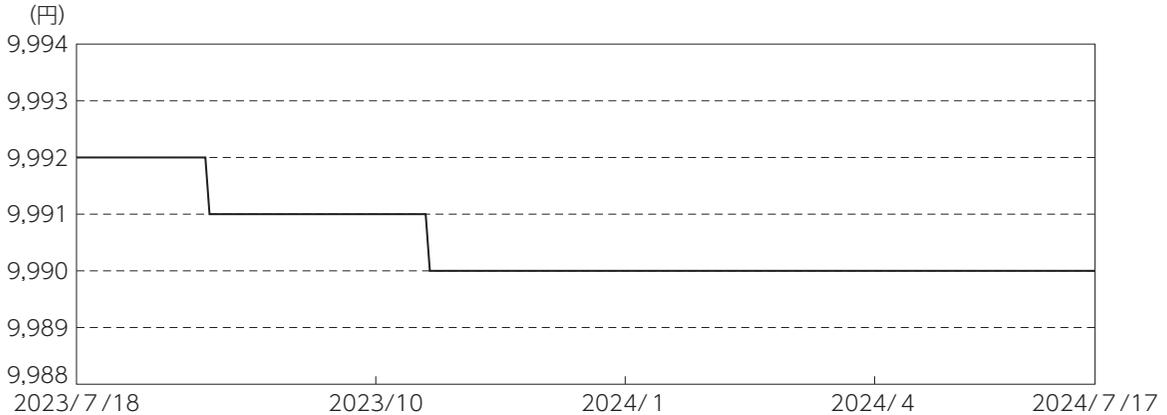
年 月 日	基 準 円	価 額		債券組入比率 %	債券先物比率 %
		騰	落 率		
(期首) 2023年7月18日	9,992		—	87.8	—
7月末	9,992		0.0	85.9	—
8月末	9,992		0.0	81.9	—
9月末	9,991		△0.0	94.8	—
10月末	9,991		△0.0	96.1	—
11月末	9,990		△0.0	79.2	—
12月末	9,990		△0.0	89.6	—
2024年1月末	9,990		△0.0	77.0	—
2月末	9,990		△0.0	87.6	—
3月末	9,990		△0.0	78.2	—
4月末	9,990		△0.0	87.4	—
5月末	9,990		△0.0	84.2	—
6月末	9,990		△0.0	85.3	—
(期末) 2024年7月17日	9,990		△0.0	81.9	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額の推移

(2023年7月19日～2024年7月17日)



○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・保有債券の利息収入を獲得したことがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・日銀のマイナス金利政策により、主要投資対象である公社債および短期金融商品がマイナス利回りとなったことが影響しました。

投資環境

(2023年7月19日～2024年7月17日)

国内短期金融市場では、期初からマイナス圏で推移していた1年国債利回りは、日銀が2024年3月の金融政策決定会合において、マイナス金利政策の解除を決定したことから、2024年6月初旬には0.2%台前半に上昇しました。しかしその後は、早期の利上げ観測が後退したことから、1年国債利回りは0.1%台前半まで低下して期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年7月19日～2024年7月17日)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、国債および政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年7月19日～2024年7月17日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

今後の運用方針

(投資環境の見通し)

国内短期金融市場は、日銀による追加利上げ観測が残ることから、1年国債利回りには上昇圧力が掛かる展開を想定しています。

(運用方針)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2023年7月19日～2024年7月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、9,990円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年7月19日～2024年7月17日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 24,993	千円 —
	特殊債券	417,081	— (416,000)

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年7月19日～2024年7月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年7月17日現在)

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国 債 証 券	千円 25,000 (25,000)	千円 24,996 (24,996)	% 8.2 (8.2)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 8.2 (8.2)
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	223,000 (223,000)	223,205 (223,205)	73.7 (73.7)	— (—)	— (—)	— (—)	73.7 (73.7)
合 計	248,000 (248,000)	248,201 (248,201)	81.9 (81.9)	— (—)	— (—)	— (—)	81.9 (81.9)

(注) () 内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期		末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1195回国庫短期証券	—	25,000	24,996	2024/11/20
小 計		25,000	24,996	
特殊債券（除く金融債）				
第26回政府保証株式会社日本政策投資銀行社債	0.466	30,000	30,044	2024/12/12
第222回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.601	35,000	35,008	2024/7/31
第227回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.544	15,000	15,014	2024/9/30
第229回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.539	20,000	20,025	2024/10/31
第234回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.466	20,000	20,032	2024/12/27
第236回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.32	20,000	20,025	2025/1/31
第6回政府保証地方公共団体金融機構債券（8年）	0.001	20,000	19,999	2024/9/27
第11回政府保証地方公共団体金融機構債券（4年）	0.001	20,000	19,998	2024/8/28
第65回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.539	43,000	43,057	2024/10/16
小 計		223,000	223,205	
合 計		248,000	248,201	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年7月17日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 248,201	% 78.0		
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	69,843	22.0		
投 資 信 託 財 産 総 額	318,044	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年7月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	318,044,110
コール・ローン等	69,526,566
公社債(評価額)	248,201,954
未収利息	218,385
前払費用	97,205
(B) 負債	15,014,100
未払金	15,014,100
(C) 純資産総額(A－B)	303,030,010
元本	303,322,059
次期繰越損益金	△ 292,049
(D) 受益権総口数	303,322,059口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,990円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は292,049円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.9990円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は254,668,510円、期中追加設定元本額は147,546,424円、期中一部解約元本額は98,892,875円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

米国ネクストビジョンファンド (為替ヘッジなし)	118,777,376円
シン・インド割安成長株ファンド	83,383,392円
欧州ハイ・イールド債券オープン (毎月決算型) ユーロコース	32,283,933円
アジア半導体関連フォーカスファンド (愛称 ライジング・セミコン・アジア)	29,529,530円
高成長ASEAN小型株式ファンド	14,713,581円
米国ネクストビジョンファンド (為替ヘッジあり)	9,398,480円
欧州ハイ・イールド債券オープン (毎月決算型) 円コース	7,683,998円
米国優先リートオープン (毎月決算型) (為替ヘッジなし)	3,442,714円
欧州ハイ・イールド債券オープン (1年決算型) ユーロコース	2,762,654円
欧州ハイ・イールド債券オープン (1年決算型) 円コース	1,001,407円
米国優先リートオープン (毎月決算型) (為替ヘッジあり)	344,994円

○損益の状況 (2023年7月19日～2024年7月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,295,437
受取利息	1,302,292
支払利息	△ 6,855
(B) 有価証券売買損益	△1,331,712
売買益	3,701
売買損	△1,335,413
(C) その他費用等	△ 2,138
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 38,413
(E) 前期繰越損益金	△ 203,047
(F) 追加信託差損益金	△ 146,424
(G) 解約差損益金	95,835
(H) 計(D+E+F+G)	△ 292,049
次期繰越損益金(H)	△ 292,049

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。